

2026 年 10 月 14 日
フューチャーアーキテクト株式会社

EC・店舗を横断した在庫管理により OMO 戦略を実現 オムニチャネル戦略支援プラットフォーム「OmnibusCore」の新サービスが稼働

フューチャー株式会社(証券コード:4722)の主要事業会社であるフューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:齋藤洋平、以下フューチャーアーキテクト)は、オムニチャネル戦略支援プラットフォーム「OmnibusCore(オムニバスコア)※」において、EC と店舗を横断した在庫管理を実現する新サービスを 2025 年 4 月より開始しました。初導入となった株式会社ユナイテッドアローズ(本社:東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員:松崎善則、以下ユナイテッドアローズ)では、新サービスによる OMO(Online Merges with Offline)戦略を推進するとともに、同年 9 月には越境 EC サイト「ユナイテッドアローズ グローバル オンライン」をオープンさせ、本サービス利用により販路も拡大しています。

OmnibusCore は、EC 関連企業間のデータを連携し、オムニチャネル化を支援するプラットフォームとして、2015 年のサービス開始後、現在までに約 30 のメーカーに対してサービスを提供してきました。自社 EC・外部モールで管理する在庫データを連携し、販売情報の一元管理を可能にするほか、自社システムから EC サイトでの販売に必要な商品情報を自動で連携することで、EC 販売における業務負荷および、販売機会ロスの最少化に寄与してきました。

新サービスは、従来の自社 EC・外部モール間の在庫引き当てだけでなく、自社 EC・外部モールからの店舗在庫引き当てが可能になります。自社 EC・外部モールからの注文に対して、OmnibusCore が自動で在庫状況を確認し、EC 在庫、店舗在庫どちらを引き当てるかを判断します。さらに店舗在庫状況・店舗引当優先度などに応じて引き当て店舗を自動で振り分けるため、オペレーションコストを最小限に抑えながら、すべての在庫を最大限に活用できます。また、OmnibusCore 上に店舗在庫活用に必要な管理画面が提供可能なため、既に OmnibusCore を導入いただいているお客様はもちろん、新規導入のお客様も、スムーズに新サービスを利用できます。

OmnibusCore は新サービスにより、OMO 戦略推進に貢献することで、更なる販売機会の損失低減とプロパー消化率の向上を実現します。

■株式会社ユナイテッドアローズ EC 推進部 木下 貴博

OmnibusCore の導入により、自社 EC・外部モール・店舗在庫を横断した在庫活用が可能となり、在庫効率の向上と販売機会の拡大を実現しています。また、業務の標準化・自動化により運用負荷が軽減され、より効率的な運営が可能となりました。現場運用を考慮したシステム設計により、オペレーション精度も向上しており、在庫活用の幅が広がっていることを実感しています。今後もシステムを最大限活用し、お客様により良い購買体験を提供してまいります。

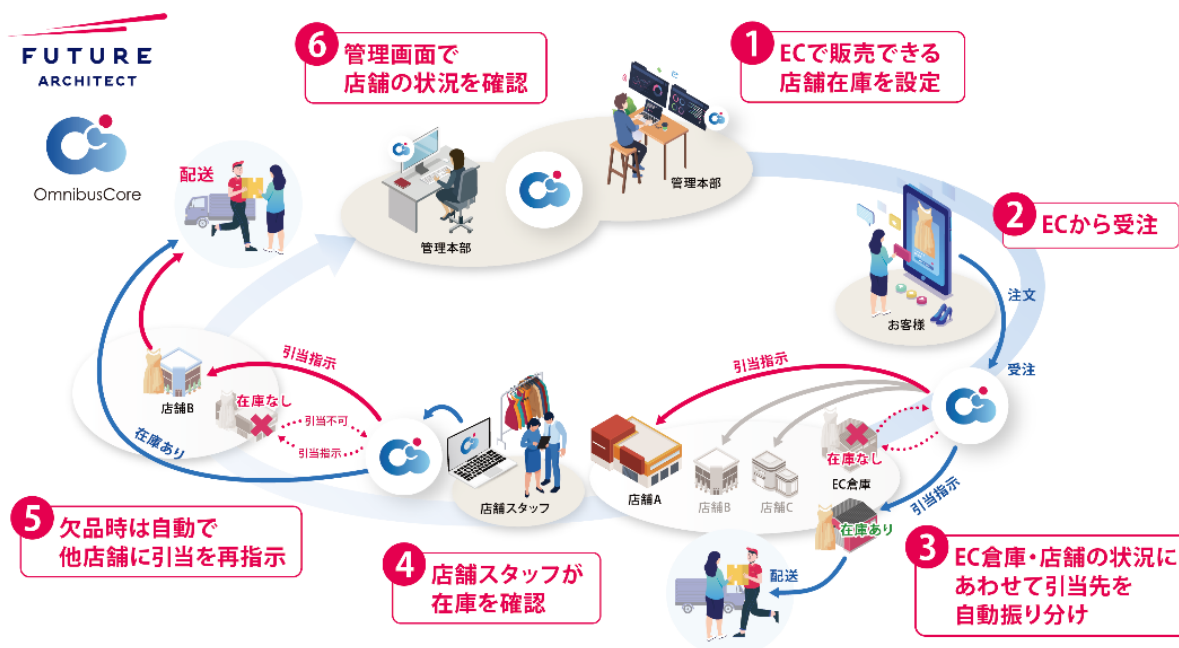
■フューチャーアーキテクト株式会社 流通サービス事業部 パートナー 高杉 直樹

ユナイテッドアローズ様とは 2021 年よりお付き合いさせていただいておりますが、当初から在庫最適化・効率化は明確な課題とされてきました。

OmnibusCore は、倉庫在庫の一元化やリアルタイム化、引当のリアルタイム化により、機会ロスの削減や過受注の抑制を行うとともに、各店舗に散在する在庫も一元化し、複数のチャネルから販売できるようにすることで、ユナイテッドアローズ様の在庫消化の促進を下支えしています。

当社は、単なるシステム・ツールの導入ではなく、本質的な目的を達成するために効果を刈り取ることまでを見越し、全体最適を鑑みた提案・システム導入・伴走を行っております。今後もユナイテッドアローズ様の長期ビジョン実現に貢献するとともに、新しいサービスの拡充に取り組んでまいります。

EC・店舗を横断した在庫管理、販売機会最大化を実現



フューチャーアーキテクトでは、アパレルを中心とした小売業界での豊富なコンサルティング実績に基づいたサービス提供により、お客様の DX を推進することで、業務効率化による経営課題解決と利益最大化を図るとともに、業界全体の課題となっている在庫適正化を実現し、持続可能な成長に貢献します。

※ OmnibusCore: https://www.future.co.jp/architect/our_service/solution/#omnibuscore

■ 本件に関するお客様からのお問合せ先

フューチャーアーキテクト株式会社

お問い合わせフォーム: https://www.future.co.jp/apps/contact/fai/service_solution_entry.php

■ 本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報 松本、石井 TEL:03-5740-5721

お問い合わせフォーム: https://www.future.co.jp/apps/contact/corp/press_interview_entry.php